

関係各位

令和2年6月吉日
千葉市バスケットボール協会
ミニバスケットボール専門部
部長 加藤 昇平

令和2年度 千葉市バスケットボール協会チーム登録について

時下、皆様方におかれましては、ますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。また、新型コロナウイルスの影響による活動自粛のお願いについて、各チーム関係者の皆様のご理解とご協力いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

まだまだ先の見えない状況ではありますが、協会として一日も早く子どもたちがミニバスケットボールに親しむことができるよう、少しずつ準備を進めて参りたいと思います。本協会は、子どもたちにミニバスケットボールの楽しさを十分に味わわせ、大会に参加することを通じて子どもたちの健全なる育成を目的として、また、それぞれの地域にバスケットボールの競技人口が広がること（普及）を目的としております。つきましては、協会の趣旨にご賛同いただき、登録をお願いします。手続きにつきましては、下記要領をご確認ください。

記

1. 趣旨

千葉市におけるミニバスケットボールの競技人口の増加を促し、参加している子どもたちの心身の健全なる育成及び普及を目指し、ゲームを通してバスケットボールの楽しさを十分に味わわせることを趣旨として登録を行う。

2. 登録資格

- (ア) 登録趣旨を理解し、協会の裁定に従い、チームとしてできる限り大会、その他の活動に協力を行うチームであること。
- (イ) 原則として、市内在住の小学生で構成された組織チームであること。
- (ウ) 競技者は小学生とする。
- (エ) チーム登録の競技者は一人1チームとし、二重登録を認めない。
- (オ) 競技者はスポーツ保険に加入していること。
- (カ) 1チームにつき、帯同審判を1名以上出すこと。（経験を問わず。）
- (キ) 新型コロナウイルスへの対応への感染予防及び拡大防止について十分に考慮して活動すること。

以上

新型コロナウイルスへの対応について

登録チームは以下の方針や指針についてのご理解とご協力をお願いします。

1. ミニバスケットボール専門部が主催する大会について

- ・新型コロナウイルスの影響を十分に考慮して、できる限り夏以降予定している大会の開催を目指します。ただし、活動期間の短縮や活動再開時期により例年通りの大会運営が困難な場合は、大会規模を縮小（リーグ戦のみなど）しての企画・運営を検討し、今後の状況によっては、最悪年度内の全ての大会を中止する可能性もあることをご承知下さい。

専門部としては、これまでのような大会開催が困難となった場合に備え、新しい生活様式や With コロナといった考えを踏まえた上での事業計画も検討していきます。

- ・大会が開催された場合、参加については各チームの判断を優先してください。

2. 練習試合、合同練習などの対外活動について

- ・当面の間、練習試合・合同練習（市内・市外・県外）は自粛するようお願いします。しかしながら、体育館が使用できないチームが出てくることも考えられます。子どもたちの活動の場として合同練習の必要性があることも考慮する必要があります。合同練習についてはお互いのチームの保護者の意向も十分に考慮したうえで、ご検討ください。

3. チーム練習について

- ・「密閉・密接・密着」の3密を避けるなど、各チームの実情に応じた工夫をするようお願いします。専門部からは以下のような対策を推奨事項として提案いたします。ご参考になさってください。

<推奨事項>

- ・練習が始まる前や終わった後のマスクの着用、検温、手洗い（消毒）をする。
- ・練習人数（概ね1クラス程度）の制限をする。（男女別、学年別練習など）
- ・道具の共有をさける。（ビブス・ボールなど）
- ・練習内容を変更する。（個人スキルの練習を中心にするなど）

- ・練習の再開時には、長期の休校により、運動から離れていたプレイヤーがいることも考慮していただければと思います。準備運動、ウォーミングアップを今まで以上に入念に行い、急激な練習はさけ、徐々に体を慣らしていくようお願いします。
- ・活動に関しては、保護者の方と連携を取りながら進めるようお願いします。